

第 28 回 ウルトラ FM 番組審議会

1 開催年月日

令和 7 年 9 月 26 日(金) 10:00～11:00

2 開催場所

須賀川市民交流センターtette ルーム 4-3

3 委員の出席

委員総数 6 人

出席委員数 5 人

(1) 出席委員の氏名

堀江祐介 (委員長)

安藤清美 (副委員長)

村上香織

横山知佳

久保木彩歌

(2) 欠席委員の氏名

真壁正人

(3) 放送事業者側出席者

柳沼宏延 (放送局長)

4 あいさつ

(堀江委員長)

最近、まちなかでのイベント開催が増え、親子連れの姿が多くみられる。須賀川市は住みよい街ランキングで北海道・東北で 3 位になるなど、外から見た人の評価が高い。秋祭りも終わり、一旦忙しさは無くなり、しっかりと休めればと思う。

5 議題

(1) すかがわトーク番組「ジモトーク」(8/19 19:00～20:00 放送)

(2) その他

6 議事の概要

(1) すかがわトーク番組「ジモトーク」(8/19 19:00~20:00 放送)について事務局からの概要説明の後、意見聴取を行った

(村上委員)

二人のトークの雰囲気は良かった。トークの中で、矢吹さんが子どもたちと接することが好きなことを感じる内容だった。その中で、松明太鼓の話があったが、ナビゲーターには松明太鼓の歴史について事前に知ってほしかった。矢吹さんらの世代が、須賀川でもっと活躍できる場となってほしいと感じた。私は、松明太鼓の花組に入り、郡山から須賀川に住んだことで、須賀川の良さを知り、また多くの方が良く接してくれた。

(安藤副委員長)

そらいろのたねのメンバーである矢吹さんが出演したが、もっと団体の活動内容や紹介があっても良かったのでは。知らない人もいるので、初めて団体について聞く方に分かるように説明してほしい。職場体験についてのトークで、参加した子供の感想や受け入れた企業の声などもあっても良かったのでは。番組内容の深みや広がりが出ると思う。

(横山委員)

番組を通じて須賀川を大切にしている人の事を知った。内容を聞き、子どもの職場体験を実際に体験した子供の感想や受け入れ団体の声があっても良かったのでは。

(久保木委員)

二人のトークの雰囲気が良かった。番組を聞き、実際に職場体験を受け入れた企業の声、学校側の気持ちを知りたくなった。参加した子供の声を実際に流してほしいと思った。その声が届けられることは、ラジオだからできる力と思う。

(堀江委員長)

1時間の番組だったがあっという間に感じるなど、聞きやすい番組だった。もっと団体について細かく話しても良かったのでは。矢吹さんが須賀川に移住し、須賀川で活動することは凄いと思う。そういうことが、住みよい街ランキングで北海道・東北で3位になれた理由なのではないか。ある知人が、須賀川市と郡山では学校の授業内容や教育環境が同じと言ってくれた。距離も須賀川から郡山から近いわりに、須賀川の方が土地は安く、住みやすいと言っていた。矢吹さんの活動に触発された。

(安藤副委員長)

ディレクターの佐藤さんの進行がうまく、ゲストを引き立てていることが、番組としてとても良かった。質問する人が、回答するゲストが答えられるような質問でトークを続けていくことは凄いと思う。

(柳沼局長)

ご指摘いただいた件について、検討を行うとともに、今後の番組作りに生かしていきたい。

(2) その他

なし

7 報告

事務局の柳沼局長から、10月の番組改編について説明が行われた。

8 審議会の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

・特になし

9 審議会の意見の概要の公表

公表方法：自社ホームページへの掲載

公表内容：本議事録

公表年月日：令和7年10月1日

10 その他の事項

次回の放送番組審議会日程について

・令和7年12月を予定。開催日は会長と相談の上決定し、委員に連絡する。